

火の取り扱いに注意しましょう！ 春季全国火災予防運動 3月1日～7日



問合せ：富士山南東消防本部予防課 ☎ 972・5802

全国の火災のうち、建物火災が約半数を占め、そのうち約6割が「住宅の火災」です。火災は一瞬のうちにすべてを灰にし、財産を損失してしまいますが、一人一人の日々の対策によって防げるものが大半です。次のポイントを参考に、火災予防を心がけましょう。

火災予防の4つのポイント

Point ① タバコによる火災の予防

着火物は布団類が多く、「寝タバコを絶対しない」ことはもちろんですが、防災品のシーツや掛布団カバーを使用することも重要です。

Check☑

- 灰皿に水を入れ、吸い殻をためない。
- 吸い殻は水に湿らせてから捨てる。

Point ② 住宅用火災警報器を正しく設置

令和3年中の管内建物火災32件のうち、住宅火災は17件でした。火災による逃げ遅れを防ぐための住宅用火災警報器を設置しましょう。

Check☑

- 定期的に作動確認をする。
- 設置後10年を目途に交換する。(電池切れなどにより、火災を正常に感知できなくなることがあるため)

Point ③ 電気器具などによる火災の予防

トラッキング（コンセントに差し込んだプラグ間に電気回路が形成され出火すること）や電気コードによる火災に注意が必要です。

Check☑

- 使わない器具はコンセントから抜く
- コンセント部分は定期的に清掃する。
- 電気コードはたこ足配線にしない、束ねて使わない、家具の下敷きにしない。

Point ④ コンロによる火災の予防

IHコンロを使用する際に専用の鍋を使用しなかったり、少量の油で揚げ物をするなど、不適切な使用により火災になることがあるので注意が必要です。

Check☑

- コンロから離れる時は、必ず火を消す。
- 近くに燃えるものを置かない。
- 古くなったガスホースは使わない。

令和3年富士山南東消防本部管内火災件数

()は前年比を示す

	三島市	管内※
建物火災	16件(+1)	32件(+8)
林野火災	0件(-2)	0件(-2)
車両火災	3件(+1)	10件(+2)
その他の火災	4件(-1)	12件(+2)
合計	23件(-1)	54件(+10)

※三島市、裾野市、長泉町の全域



▲火災予防に関する
詳細はこちら

